

第29回クォーク例会報告 - 上木 (2011年02月05日)

本日、クォーク例会を行いました。

TOS Sデーやエネシンの授業、理科室の紹介など理科関連の内容の他に、北陸合宿のD表検定の授業検討が4本もあって、時間を延長しての例会となりました。

次は、エネルギーシンポジウム福井の前日の夜に小森栄治先生と例会を行う予定です。

【第29回クォーク例会報告】

日時：2月5日(土)午後1時～4時半

場所：エコネットさばえ

参加者：10名

内容

モーター作り(上木)

プラスチック段ボールが100均やホームセンターに売っていないことから、段ボールを使ってみたが、うまく回らないことを相談。コイルの重さが足りないことを突き止めたがバランスが難しい。

天気記号の授業(尾川)

雲量を面積図や数字で示したり、天気記号をクイズ形式で学習する内容。記号ばかりで実際の空と結びつけて考えづらいので、空の写真をサイトに入れると分かりやすい。

うま味の授業(木村)

D表検定の授業。池田菊苗の実績に感動して授業を作ったのだが、何年生の子どもに何を伝えたいのかという根本的なところが、はっきりしなかった。整理して組み立て直す必要がある。

生徒指導の講座練習(尾川)

対応が難しい中学生への対応のうまさが伺われるが、聞いている側にスッキリ伝わらないのがもったいないところがいくつかあった。検討して、組み立てがスッキリしそう。来週の講座が期待できる。

算数「べつべつに いっしょに」(山中)

D表検定の授業。きれいにサイトが作ってあるが、画面が変わると前の画面の内容が消えてしまうサイトの弱点を補う物が必要。サイトに頼りすぎないことと、言葉を削ることが課題。

理科室紹介(中川)

便利なグッズや常備しておきたい物などを130枚ほどの写真で紹介。子どもに説明させる授業を工夫しているところがすばらしい。

理科室から授業の楽しさが伝わってくる。

算数「2けたをかけるかけ算の筆算」(古橋)

D表検定の授業。各地のサークル例会に参加して、もう7回も検討されているということに、まずは頭が下がる。

各サークルでのアドバイスを受けての授業だが、「ベストの方法とは？」と考えると、やはり子どもの事実だと思う。

3年生をしばらく持っていないので、はっきり言えなくて申し訳ないが、受け持っている子どもたちから最適な方法を発見して欲しい。

白熱電球とLED電球(山本)

手回し発電機で白熱電球とLED電球をつけて比較する実験。

LED電球をつけることが難しいので、どうすればよいか話題になった。

算数「形づくり」(竹村)

D表検定の授業。低学年で難関の図形を扱う授業。

つまずかない工夫がすばらしいので、それが伝わる授業が検定で行われることが楽しみ。